

厚生・産業常任委員会資料 1  
令和 4 年(2022年) 5 月 2 7 日  
健 康 医 療 福 祉 部

# 令和 4 年度 5 月補正予算 主 な 事 業 概 要

健 康 医 療 福 祉 部

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【健康福祉政策課】</p> <p>低所得者自立更生融資対策費</p>	<p>796,989 (126,000)</p> <p>国 796,989</p>	<p>1 生活福祉資金貸付金補助 792,308                      新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少があった世帯を対象とする緊急小口資金等の貸付に要する原資を助成する。                       0 → 792,308</p> <p>2 生活困窮者自立支援事業 4,681</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 4,347                      総合支援資金の再貸付を終了した世帯等で求職活動を行っている等の要件を満たす郡部の生活困窮世帯に対し、自立支援金を支給する。                       7,993 → 12,340                      国基準の改正による増額</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【感染症対策課】</p> <p>感染症対策費</p>	<p>7,263,442 (45,073,118)</p> <p>国 5,470,861</p> <p>○ 1,792,581</p>	<p>1 感染症予防対策事業 538,719</p> <p>(1) 入院受入れ医療機関等に対する設備整備事業 271,964 新型コロナウイルス感染症の患者の入院および外来治療を担う医療機関に対して、設備整備を支援し、医療提供体制を強化する。</p> <p>359,467 → 631,431 今後の透析患者に対する治療体制の強化に伴う増額</p> <p>(2) PCR検査機器等整備事業 166,256 感染拡大に備え、県内医療機関等が実施するPCR検査機器等の整備に対して支援を実施することで、医療機関内の感染防止および検査の迅速化を図る。</p> <p>15,285 → 181,541 今後の検査体制の強化に伴う増額</p> <p>2 感染症発生時対策事業費 3,485,005</p> <p>(1) 軽症者等にかかる宿泊・自宅療養対策事業 759,513 新型コロナウイルス感染症対策として、軽症者等の宿泊療養や自宅療養の体制を確保する。</p> <p>7,789,834 → 8,549,347 自宅療養者の増加見込みに伴う事業費の増額</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症関連業務 2,268,045 新型コロナウイルス感染症関連業務について従来県職員等で対応してきた事業について外部委託することにより、保健所等の機能を維持しつつ適切な感染症対応を行う体制を整備する。</p> <p>0 → 2,268,045</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
		<p>3 感染症発生動向調査事業 3,239,718</p> <p>(1) イベントベースサーベイランス実施事業 370,447            感染拡大の恐れがある状況を早期に探知し、感染の拡大を抑止するため「イベントベースサーベイランス (EBS)」を実施できるよう体制を整備する。</p> <p>526,820 → 897,267            感染拡大に伴う検査数の増加見込みによる増額</p> <p>(2) 高齢者施設等における一斉検査事業 162,876            高齢者施設の従業者等に対して PCR 検査等を実施できる体制を整備する。</p> <p>674,151 → 837,027            感染拡大に伴う検査数の増加見込みによる増額</p> <p>(3) 新型コロナウイルス検査体制の整備 1,858,573            衛生科学センターおよび民間検査機関、県内病院等における変異株検査を含む PCR 検査等およびゲノム解析が実施できる体制を整備する。</p> <p>1,023,696 → 2,882,269            感染拡大に伴う検査数の増加見込みによる増額</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【医療福祉推進課】</p> <p>介護保険推進事業費</p>	<p>843,288 (18,631,437)</p> <p>繰 843,288</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症にかかる介護サービス継続支援事業 843,288</p> <p>感染者が発生した介護サービス事業所等に対する、職員確保や感染症対策などのかかり増し経費の支援、緊急時の応援派遣に係る体制構築の支援を実施する。</p> <p>38,636 → 881,924</p> <p>感染拡大に伴う所要見込みの増による増額</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【子ども・青少年局】</p> <p>子育て環境づくり対策事業費</p>	<p>76,352 (1,425,939)</p> <p>国 76,352</p>	<p>1 子ども食堂等緊急支援事業 17,300                      コロナ禍や物価高騰の厳しい影響が子どもたちの暮らしに及ばないよう、夏季休暇期間に重点をおいて、子どもたちの居場所やつながりを確保する子ども食堂等の活動を支援する。</p> <p>0 → 17,300</p> <p>2 滋賀の子ども・若者のほほえむ力サポート事業 59,052                      コロナ禍や物価高騰の影響により生活福祉資金の特例資金等を利用する困窮世帯の子ども・若者に商品券を配布する県社会福祉協議会の取組を支援する。</p> <p>0 → 59,052</p>
<p>児童扶養手当支給費</p>	<p>61,715 (309,768)</p> <p>国 61,715</p>	<p>1 ひとり親世帯生活支援特別給付金支給費 61,715</p> <p>(1) ひとり親世帯生活支援特別給付金 57,500                      原油価格・物価高騰等により、郡部において生活に困窮している児童扶養手当受給者等に対して生活支援特別給付金を支給する。</p> <p>0 → 57,500</p>